

# 安全だより

「新型コロナウイルスに思う」

安全・適正就業委員長 田村 弘樹

毎日に秋冷の加わる頃、紅葉だよりに旅心を誘われます。

さて、新型コロナウイルス感染症が心配される観光地である仙北市。最近県外ナンバーの車両やバイクが目につきます。我々シルバー会員はマスク、手洗い、そして3密（密閉、密集、密接）、ソーシャルディスタンスを守り感染しないように常に心がけましょう。

そして『万万が一』感染してしまったら、市民の生命、財産を守るため、恥ずかしながら勇気をもって、報告、連絡、相談の「ほうれんそう」を励行しましょう。

それぞれの仕事については、健康管理に努め、「安全はすべてに優先する」を基本といたしましょう。

## 令和2年度上半期当センター事故発生状況

### ≪賠償事故3件発生≫

6月16日(木) 障子張りの作業中、障子を移動している際に、ガラス部分がほかの障子と当たってしまい、破損。

6月17日(金) 剪定作業中に、落下した枝が地面に跳ね返り、発注者宅に設置してあるサンルームのガラスを直撃した。その際、ガラスを破損し同じく設置してあった、網戸及びロールスクリーンも併せて破損させた。

7月10日(金) 草刈機による草刈り作業中、地面に設置してあったアース線を確認せずに、誤って切断してしまった。

### ≪傷害事故1件発生≫

8月3日(月) バリカンを使用しての剪定作業中、作業を急ぐあまり焦ってしまい、左手薬指をバリカンに挟めて、2cmほど指の先端を切るけがをした。

## 全国統一スローガン

「いつまでも働く喜び 無事故から」

(令和2年度から令和4年度まで)

発行	公益社団法人 仙北市シルバー人材センター 安全・適正就業委員会 令和2年11月 第42号
----	---

## 安全・適正就業現場パトロール結果報告

7月9日～8月7日の期間、あわせて13ヶ所を巡回しました。

### ◆ヘルメット未着用0名（草刈り・剪定作業）

⇒昨年度未着用0名

草刈り、剪定作業の現場ではヘルメット着用が徹底されていた。

### ◆服装不適0件

⇒昨年度0件

◆各現場において、熱中症対策として水分補給の準備や、蜂や虫刺され防止の為にスプレーや蚊取り線香等の準備もされていた。

## 冬囲い作業の事故防止

○材料の運搬や設置の際は、周囲の安全確認を必ず実施すること。

○ヘルメットは要着用（自分自身を守るため）

○脚立や梯子を使用する時は、適正な使用方法で就業すること。

## 除雪についての注意点

○除雪車通過後の転倒に注意。路面状況を確認。

○道路に面した作業場所では自動車に注意。

○ヘルメットは必要に応じて着用すること。

○作業は必ず2名以上ですること。

○強風や大雪の悪天候時、晴天の午後には作業を控えるなど、安全な就業を優先すること。

※自宅での作業の際も、油断せず安全に作業することを心がけてください。